

かもまるくん  
ですっ。



加賀市標章

石川県教育支援センター

# やすらぎ加賀通信

ブログ更新中 見てね!

第104号 2015/7/1

昨年の御嶽山噴火以来、今年に入ってから箱根大涌谷、口永良部島、浅間山、蔵王山と立て続けに噴火や噴火警報が発令され、なんか変な感じですね。日本は火山列島なので心配なニュースですが、もっと目を向けたいのは国会の問題ですね。18歳に選挙権が与えられるというニュースもあり、政治に関心が高まってきたのではと思います。若い人も選挙や政治をしっかり理解し、声を上げる時代が来たようですね。 **今です。**

## 土田先生（心理カウンセラー）の相談日

9月4日（金）、11（金）、25（金）

時間：9:30～11:30

場所：やすらぎ加賀教室

※相談ご希望の方は予約をお願いします。



	来室相談	訪問相談	電話相談	合計	通室生徒
4月	11	4	12	27	0
5月	16	8	16	40	0
6月	29	5	18	52	3

※6月は26日現在

さくらんぼとクワズイモ



## 第1回 事例検討会から

6月19日（金）15:20～16:50 加賀市青少年育成センター

今年度第1回目は、講師の金沢大学准教授の原田克巳先生をはじめとし、加賀市役所、市内の小・中・高・特別支援学校から20名の参加をいただき、活発な質問・意見交換や、対応のヒントが得られるよう車座の配置で行いました。PCAGIP法に近い進行でしたが、参加者もだいぶ慣れてきました。

今年度初顔合わせであり、まず自己紹介とそれぞれの現場の現状報告を行いました。次に、不登校気味で家庭問題を抱える高校生の事例検討に入り、原田先生はじめ参加者の方々から以下のような様々なヒントが寄せられました。

- ・ 保護者に特徴的な課題が見える。心配なところはどこか尋ねてみる。
- ・ 本人はどうしたいか対話を重ね、良く聴き取ることが必要。
- ・ 学校カウンセラーの日程調整を行い話を聞いてもらう。
- ・ 保護者に「悩みを抱える親の会」等に参加し、「自分一人が悩んでいるのではない」ことが理解できれば負担が軽くなる。
- ・ 地域や医療機関による支援のための情報を家族に与える。
- ・ 支援者には医療機関の情報提供も必要である。
- ・ 進路指導は丁寧に行い、将来像を聞くことにより前向きにしていく。
- ・ 加賀市の関係機関や補助金の利用も可能である。

最後に原田准教授よりご講評を頂きました。

## 教室では

# 4・5・6月の活動

春から「やすかが」に多数のゲストがあります。中には通室生となって週一ペースで来室する高校生もいます。それぞれが抱える悩みもあるのですが、ここに来たら時間を楽しく過ごして欲しいですね。自習する。課題をこなす。マンガ読む。オセロやジグソーパズルをする。いろんな仲間がいるよ。みんな充電中です。



## プランター農園

今年は、去年の種や苗で野菜や花を育てています。チャレンジは落花生です。意外と早く芽を出し育ってます。9月が収穫で楽しみです！



## 料理教室の開催



プランターで採れたエンドウ、カリフラワー、キュウリでパスタアルデンテとサラダを作ってみました。

とても美味しく、やみつきになりそう。

通室生の腕前はなかなかのものでしたよ。

今年のコンセプトはズバリ「料理」かな。



## お知らせ

「いじめ問題理解研修会」 ～ スマホ依存問題についての対応（仮題） ～  
7/24（金）13:30～15:30 於 加賀市青少年育成センター「のぞみ教室」

講師 金沢大学人間社会学域准教授（臨床心理士） 原田 克巳 先生